**韓国岳：動植物**

黄色のキリシマミズキ、赤みを帯びたピンク色のミヤマキリシマ、青紫のハルリンドウなどが花を咲かせる韓国岳の春は、控えめでさりげないながらも色彩に溢れています。夏の花には白いノリウツギ、淡い色のコバノクロヅル、紫のキリシマヒゴタイがあります。そのアクセントとなるのはあちらこちらに実る濃い赤色のニガイチゴやバライチゴです。秋にははるか眼下のえびの高原に深紅に色づいた木々と銀色のススキの草原が広がり、冬には雪景色や白霜が見られます。

標高の低い斜面ではアオゲラ、ウグイス、シジュウカラが木々の間を飛び交い、夏にはカッコウも加わります。登山中、オニヤンマやアサギマダラなど多くの昆虫の姿を見かけます。特に山頂は風に吹き上げられた小さな虫を食べにやってくるトンボたちで賑わいます。